

令和6年3月29日

市政記者クラブ 様

教育委員会事務局指導部指導室
担当 濱田・坂本（電話 972-3233）

若宮高等特別支援学校が開校します！ 入学式・対面式の取材について

本市で初めての高等特別支援学校が開校します。入学式は4月8日（月）です。
若宮商業高等学校と同じ敷地・校舎で交流しながら共に学ぶ教育を行います。
また、企業と連携して実践的なキャリア教育・職業教育を進めます。

記

1 目的

障害者等が地域社会の中で積極的に参加・貢献できる共生社会を形成していくことは重要な課題であり、特別支援学校においては、交流及び共同学習の推進、キャリア教育・職業教育の充実が求められています。開校する若宮高等特別支援学校では、知的障害のある生徒の自立と社会参加を果たすべく、多様な人となつがり、新しい時代の産業人として社会に貢献できる人財の育成を進めてまいります。

2 学校概要

- (1) 学校名 名古屋市立若宮高等特別支援学校
- (2) 住所 名古屋市天白区古川町76番地
- (3) 電話番号 (052) 899-0538

※詳細については別紙（参考資料①）をご参照ください。

3 入学式

- (1) 日時 令和6年4月8日（月）10:30より（報道受付：10:00～）
※ 式次第は、別紙（参考資料②）をご参照ください。

- (2) 場所 若宮高等特別支援学校 体育館（若宮商業高等学校と共用）
※ 会場図、体育館内座席図については別紙（参考資料③）をご参照ください。

(3) その他

- ・ 取材を希望される場合は、4/4(木)までに二次元コードを読み込み、ご意向をお知らせください。
- ・ 学校内に駐車スペースはございません。

4 企業との連携協定の締結

名古屋市教育委員会は、名古屋市公民連携ポータルサイト「NAGOYA FRONTIER」より提案を寄せていただいた8社の企業様とキャリア教育・職業教育の推進を目的として、本日付で協定を締結いたしました。

詳細につきましては、別紙(参考資料④)をご参照ください。

名古屋市立若宮高等特別支援学校
入学式取材希望申し込み



若宮高等特別支援学校の概要

学校の名称 名古屋市立若宮高等特別支援学校

学校の種類・設置学科 知的障害特別支援学校・高等部産業科

定員 1学年40名（1学級8名、5学級）
※1学年ずつ募集し、令和8年度に3学年120名となる。

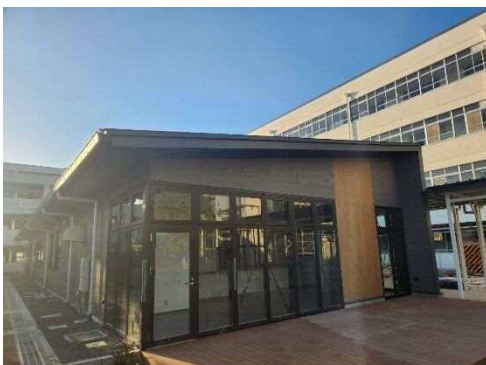
学校教育目標

多様な人とつながり、新しい時代の産業人として社会に貢献できる人財を育成する。

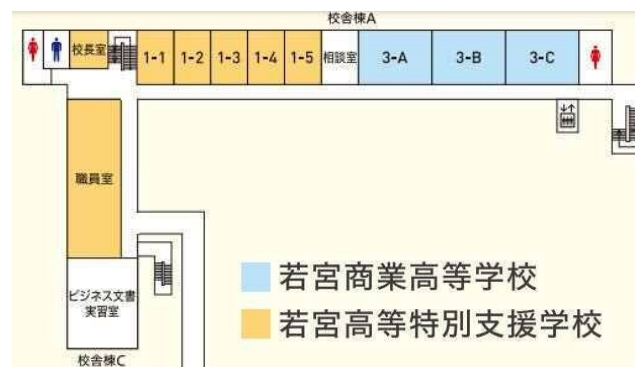
【特色ある取組】

- 交流しながら共に学ぶ教育
 - ・若宮商業高等学校との教育課程（行事、教科、部活動等）の連携
 - ・若宮商業高等学校との施設の共用
- 協定を締結した企業（ナゴヤフロンティアにて公募）と連携した実践的なキャリア教育・職業教育
 - ・企業のバックアップによる5つの職業専門コース
 - ・校内カフェの運営や実際の店舗・オフィスなどの現場での学習

【校内カフェの入る食品実習棟】



【インクルーシブな教育環境】



入学式次第（予定）

開式の辞

国歌斉唱

入学許可・校長式辞

来賓祝辞

来賓紹介・祝電披露

生徒代表誓いの言葉

職員紹介

閉式の辞

対面式（予定）

高等特別支援学校新入生代表挨拶

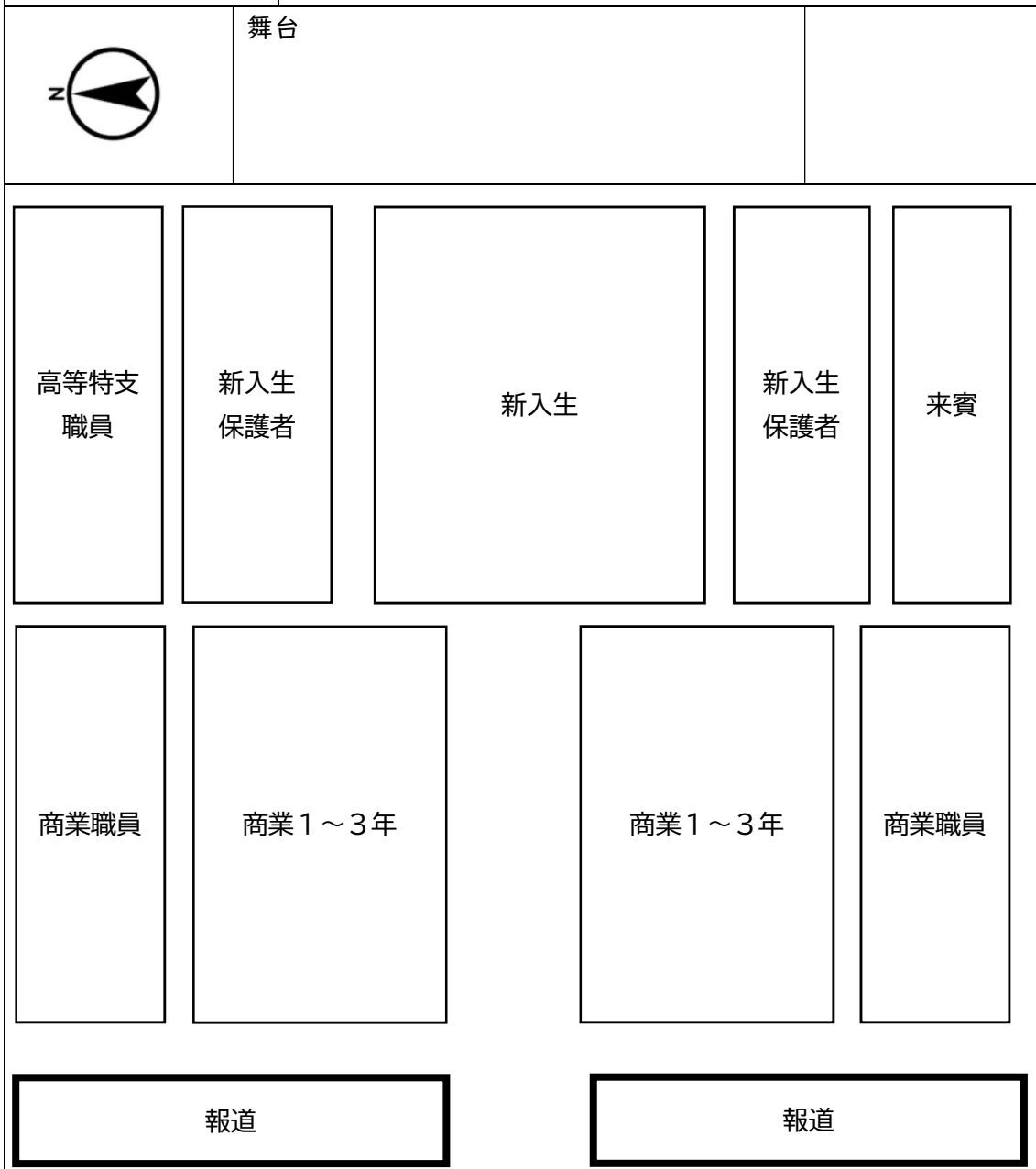
商業高等学校代表歓迎の言葉

会場図

参考資料③



体育館内座席図



10:15 までは高等特支入学式の前に商業高校の始業式を行っています。会場への出入りをご遠慮ください。
 10:30 から新入生入場の予定です。

企業との連携・協力に関する協定について

若宮高等特別支援学校生徒の自立と社会参加に向け、企業と連携し実践的な職業能力の育成を目指します。

協定締結企業（50音順）

コース	協定締結企業
クリーン	株式会社エス・ユナイテッド
	中日コプロ株式会社
ストア	中部薬品株式会社
	株式会社バロー
ファクトリー	トヨタ自動車株式会社
フード	有限会社狩野屋（店舗名：プーフレカンテ）
	有限会社グリーンフィールド （日本マクドナルドフランチャイズ企業）
ホーム	株式会社名鉄クリーニング

（参考）若宮高等特別支援学校に設置する5つの職業専門コース

コース	主な内容
クリーン	建物内の床や窓、水回り等の清掃作業や、清掃に使う器具の使い方・手入れ法を学び、業務用機材等を用い、清掃実習を行う。
ストア	商品の流通の仕組み、商品の陳列、販売方法等を学び、商業施設におけるバックヤード業務や接客等の実習を行う。
ファクトリー	製造業における安全面の配慮、工具の使い方等を学び、工場内における軽作業や工具を用いた組み立て作業等の実習を行う。
フード	材料の仕入れ、製造、販売までの一連の過程を通して食品の扱いや衛生面の配慮を学び、校内カフェにおいて実習を行う。
ホーム	縫製、ミシン、アイロンなどの被服に関する技能を学び、小物の製作や衣服の修繕、業務用機材等を用いたクリーニングの実習を行う。